

# 戸田市薬剤師会 議事録

記録日	令和5年10月23日
記録者	染川

日時	令和5年10月17日(火) 19:30~21:30	出席者	武長、野口、佐貫、鎌田、小澤、 小林、染川
場所	あおば薬局戸田公園		

## 議題

### 1. 議題

- (1) 健康まつりアンケート結果 資料添付
- (2) HPについて
- (3) 鎮咳去痰剤の物流問題 医師会への協力依頼 資料添付
- (4) 三師会について
- (5) 11/14(火)川口市薬剤師会と済生会川口病院の薬々連携会議実施予定。  
テーマ「全面分業について」  
蕨市、戸田市各薬剤師会から2名参加可能。
- (6) 川口市薬剤師会 F A X コーナーからの請求について

### 2. その他

- (1) 戸田市薬剤師会 Z O O M アカウントについて

## 会議内容

### 1. 議題

- (1) 健康福祉の杜まつりアンケート結果 資料添付 鯨井氏報告書確認  
染川:アンケート 323 件回収 チラシ当初 200 枚 追加 300 枚 計 500 枚 アンケート内容については来年度の参考にする。  
鎌田:アンケートの感想のところでは、「よかった 楽しかった」だけの記入が多かったため、「よかった、楽しかった」については丸を付けるだけの項目を設ける。  
小澤:現在は、薬剤師に求められる役割は必ずしも薬だけでは無い。来年からは薬から離れたテーマも検討したほうがよいと思う。(健康相談、健康食品、栄養相談など)  
野口:医師会は毎年テーマを変えている。薬剤師会も毎年テーマを変えたほうが良い。
- (2) HPについて  
小林:鯨井理事の退任により急遽広報委員会を担当することになり、戸田市薬剤師会の HP について契約状況等の内容調査を行なっている。現状として、下記の点に疑問がある。
  - 旭広告から提供された HP マニュアルのパスワードではログインできず、担当者からは PC のセキュリティの問題と言われた。数人で約2数週間かけて手作業でパスワードの間違いを発見した。

- 大塚商会のアルファメールの必要性。
- 薬剤師会のメールが機能していない。
- 理事が必要な情報を簡単にアップさせることが難しい。正式な契約書がなく、どこまでの仕事を旭広告へ依頼しているのか不明。
- ドメインの権利、写真の著作権等の帰属が不明。

以上から、現在の旭広告及びその担当者に不審点が多く、HPを新たに作成した方が良い。

野口：業者選定には相見積もりを取り、透明性を担保すること。

染川：本来薬剤師会の活動等を積極的に市民、会員へ情報発信するためにHPを導入したが、6年経過した今もその目的が達成されていない。各理事が自分の判断で、必要な情報を簡単にアップできるHPを新たに作成した方が良いと思う。

満場一致で、HP刷新が承認された。

## (2) 鎮咳去痰剤の物流問題 休日の備蓄薬問題 資料添付

小澤理事：休日診療所の処方で、鎮咳去痰剤、咳止めの在庫切れの恐れがある。これらの薬剤の品薄状態は、休日診療所担当の医師に十分に理解をしていただくことが必要。

戸田中央病院では、鎮咳去痰剤、咳止めなどの急性期の薬剤の処方量が少ないため、購入実績が少なく入手が難しい。

染川会長：先日第一薬局の状況を聞き、野口副会長とも相談の上、医師会へ鎮咳去痰剤、咳止め処方の特段の配慮を依頼する文書を発行し、医師会の全会員への周知、協力をお願いした。

鎌田理事：最寄りの医師は、処方を調整してくれるようになった。

佐貫理事：富士薬局の場合、なかじまクリニックへは毎朝鎮咳去痰剤、咳止め等の在庫量を伝えている。

野口副会長：休日の薬の供給については会として考えないといけない。現時点では、休日当番を第一薬局と戸田薬局に依頼することで、他の薬局は輪番を回避できている。薬の供給不足についての情報は、休日診療にかかわっていない医師や市長へも伝える必要がある。

武長副会長：10/8.9の連休蕨の薬局が開けておらず、戸田薬局に処方が集中した。偶数月は蕨担当だが、蕨の状況が不明。医師会から薬剤師会へ確認することのこと。

小澤理事：第一薬局の休日担当については、薬剤師会から正式な依頼を受けた認識がない。現在戸田中央病院は休日に院外処方を発行していないため、正式な依頼がなければ休日は閉めたい。

野口副会長：以前に手上げで確認している。第一薬局、戸田薬局は手上げをしているが、イオンは上げていないという認識。ただし強制はできない。今後輪番制も検討が必要。

染川会長：今後第一薬局が休日を受けないのであれば、戸田薬局一軒では厳しい。今後輪番制の検討も必要。

## (3) 三師会について

染川：懇親会7名 ゴルフ2名参加予定。懇親会費は会で一括で支払い

## (4) 11/14(火)川口市薬剤師会と済生会川口病院の薬々連携会議実施予定。

テーマ「全面分業について」

蕨市、戸田市各薬剤師会から2名参加可能。

小澤理事 1名参加予定

## (5) 川口市薬剤師会 F A X コーナーからの請求について

川口市薬剤師会事務局から、ファックスコーナーからの請求に対して未払いの薬局があるため、支払いを促してほしいとの依頼ありあり。あくまで強制はできないと伝えた上で、10/17の理事会で取り上げることが約束。

川口市薬剤師会としては、再請求した上で未払いの薬局は送信リストから外す。

当会としてのスタンスは変わらない、あくまで事業所判断であり強制はできない。

## 2. その他

- (1) 戸田市薬剤師会 ZOOM アカウントについて  
染川会長:ZOOM アカウントが、個人のクレジット決済になっているため、戸田市薬剤師会名義に変更する。法人の信金クレジットカード作成。(カード決済のため)
- (2) 佐貫理事:岡先生より、「第一薬局からワークショップの申し込みがあるが、指導薬剤師不在の第一薬局戸田公園店が優先される。」との報告あり。

### 決定事項

- (1) HP 刷新
- (2) 川口市薬剤師会と済生会川口病院の薬々連携会議 参加者 小澤理事

### 検討事項

- (1) 医薬品流通の改善 休日の備蓄薬について
- (2) 休日当番について
- (3) 会員薬局の麻薬備蓄・薬局間の零売等
- (4) 注射針回収
- (5) 戸田市薬剤師の掘り起こし
- (6) 新たな会員区分の創設
- (7) 戸田中央病院以外の病院との薬薬連携
- (8) 会営薬局の設立
- (9) 蕨市薬剤師会との合併